



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長/竹村 利之 幹事/粕尾 正康 クラブ会報委員長/中野 欣哉
SAA/松本 克幸 副 SAA/高井 亘

第1403回例会 2016年(平成28年)10月7日(金) 例会場16階ブーランジェ
第1404回例会 2016年(平成28年)10月16日(日) 地区大会

人類に奉仕するロータリー Rotary Serving Humanity

会長挨拶

竹村利之会長

『建築と地位』

建築を表す名称で、人身の地位、官職を表現した例は大変多い。「堂」(土を高く盛った公事を行う場所、高大な建物)と「室」(行き止まりの奥の部屋)の考え方は、母を母堂と呼び、妻を正室と呼んだ。「殿」は高貴な人の邸宅、御殿などの大きな建物、宮殿、殿堂とした。「閣」(立派な御殿、高殿楼)の建築的な地位の上下が「殿下」や「閣下」となった。天子を「陛下」と呼ぶのは、元来「陛」は宮殿にのぼる階段、「階」と同義で、キダハシ(階段)を意味し(天を登る壇の階の元)としている。政府の最高機関を「内閣」と呼ぶようになったのは、中国の明代がはじめである。560年前宮中にあった政務の顧問機関「文淵閣」に優秀な学子7人が入閣し次第に権限が上がっていった。彼等は「閣の内にある。」という意味で内閣とよばれた。

話しは変わりますが、全国に銀座はいくつあるか?

(江戸幕府慶長16年の銀貨製造所より)

「〇〇銀座」の初めは、東京都品川区の「戸越銀座」だとされている。時期は大正時代末とも昭和時代初期ともいわれ、1927年(昭和2年)には東急池上線に戸越銀座駅が開業している。関東大震災後、住宅地が東京郊外に広がると、「〇〇銀座」は、それら住宅地の商店街に広まり、ついで全国へと伝播していった。現在では東京だけで90ヶ所、全国では400以上の「〇〇銀座」があるとされている。

幹事報告

粕尾正康幹事

- ・米山梅吉記念館へ一人100円募金しました。
- ・次週 10月14日の例会は16日(日)の地区大会に振替の為ありません。
- ・10月21日クラブ協議会開催11:45~扇の間
- ・10月16日地区大会ホテル国際:7時出発、長野駅東口経由で軽井沢へ。長野ロータリークラブと同乗。当日のバス責任者は村田秀雄さん。緊急連絡は、村田秀雄さんか、粕尾幹事まで。

10月のお祝い事

おめでとうございます



- <会員誕生記念> 藤澤克彦さん 林 智成さん
瀧澤 聡さん 若麻績信昭さん 綿貫隆夫さん
- <夫人誕生記念> 南ゆき子さん 吉田純子さん
藤澤由佳子さん
- <結婚記念会員> 青木茂人さん 池田修平さん
小出昭雄さん 西沢 徹さん 斎藤 泉さん
鈴木都美雄さん 高橋英司さん 高井 亘さん

10/21 本日のプログラム

ゲスト卓話 ヨンジャンサントス米山奨学生
「ネパール」

出席・ニコBOX報告 宮原友昭例会運営委員長

10/7 (会員53名) 出席33名前々回修正出席率95.91%

- ・若麻績信昭さん☆先日4日に初めての還暦を迎えました。(長嶋茂雄語録)
- ・宮原友昭さん☆秋晴れの大変気持ちのいい天気となりました。体調に気を付けてお過ごし下さい。
- ・中野欣哉さん☆3ヶ月程伏せて居りました。今日から完全とはいきませんが復活です。

・合計 9,500円 ・スヌーピー 6,341円

・累計 266,466円

第1404回 2016年10月15～16日(日)
2016～2017年度地区大会
出席：会員13名 IAC3名 米山奨学生

「2016の出会いと絆」のテーマのもと佐久RCホストにより軽井沢プリンスホテルで開催。

大会2日目 10月16日(日)

7:00 ホテル国際出発東口経由 長野RCと同乗



9:30～ 第1回本会議



12:00～ 昼食 12:50～ 龍神太鼓



13:10～ 青少年アワー



14:00～ 記念講演：森永卓郎氏
「日本の未来を明るくするヒント」

15:35～ RI会長代理講評 ガバナー挨拶

会員卓話 村田弘志さん

「日本の歴史が変わった」



昭和の時代まで考古学、歴史学は主に文献・資料に基づいて研究がなされてきました。平成になり、文献に加えて科学的アプローチにより新たな発見が相次ぎました。その結果、昭和の時代に私たちが学校で習った歴史教科書が、平成の時代になり変わってしまったものが多々あります。

邪馬台国という、最初の統一国家というイメージでしたが、畿内や九州での古代集落の研究から小さな国家の連合体であることが推測されるようになりました。

世界最大の陵墓といわれる仁徳天皇陵ですが、被葬者が誰かは確定していません。その為、平成の教科書では「大仙陵古墳」と呼んでいます。

お札でお馴染みの聖徳太子については、存命中はそのような名前では呼ばれていませんでした。平成の教科書では「厩戸王（のちの聖徳太子）」となっています。異端の歴史学者の中にはその存在に疑問を投げかける者もいます。

昭和の時代、大化の改新といえば、蘇我入鹿暗殺事件のことだと習いました。平成時代では、蘇我入鹿暗殺事件と政治改革である大化の改新は別の事件として扱っています。最近、大化の改新は実質的には行われなかったのではという研究発表がありました。

私達は、鎌倉幕府の成立は1192年と習いました。しかし、歴史学者の間では様々な考え方がありません。完全な武家政権が誕生した時とすれば、承久の乱（1221年）に幕府軍が勝利した時となります。

鎌倉時代に中国（元）が日本へ侵攻した事件を「元寇」と呼んでいましたが、当時の日本では「元」とは呼んでいなかったようです。そのため、平成の教科書では「蒙古襲来」と改められました。その他、現代科学を駆使した歴史研究により新たに判明したことが沢山あります。今後も新たな発見により従来の歴史が書き替えられていくことでしょう。

例会案内

10月29日(土) 森林(もり)例会

10月30日(日) 秋の親睦ゴルフと松茸鍋